

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20TG
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: ペロブスカイト酸化物ナノ粒子の実用的合成手法の開発と触媒応用
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 鎌田 慶吾(東京工業大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、触媒分野を中心とした優れた機能を有する材料の実現に向けペロブスカイト酸化物をはじめとする複合酸化物ナノ粒子の汎用的かつ実用的な合成手法の開発を目指すものである。概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。高難度な目標設定のもと、合成法から熱触媒・電気化学的触媒機能まで多面的な成果が得られたと評価できる。成果の多面性を活かして、今後も企業連携の活性化に注力されることを期待する。

以上